

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 メカトロニクスコース 教授 藪 厚生

項目	取組状況
教育	<p>◆ 平成 30 年度担当科目 設計法、制御工学、電気機械工作実習、電子機械工学実験Ⅱ、基礎研究、卒業研究、工学システム設計演習Ⅰ、工学特別研究、工学特別ゼミナールⅡ</p> <p>◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） 制御工学では、伝達関数の元の意味（機械では運動方程式であること）を都度意識させることで授業後半の制御系解析グラフなどが機械の動きつながるようにした。</p> <p>◆ 特記すべき教育方法の実践例 4年の基礎研究では、企業よりテーマをもらい工場見学や企業からの参加者も交えた発表会などを実施した。</p>
研究	<p>◆ 平成 28～30 年度における研究業績</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学術論文執筆 金田忠裕，藪厚生，安藤太一，大崎純平，川崎直哉，ユニットの組み合わせによって構成可能なロボットアーム教材の開発，日本産業技術教育学会誌第 59 巻第 4 号，2017 Atsuo Yabu, Tadahiro Kaneda, Issei Maeda, and Wataru Sakurai , Development of Educational Service Robot and Practical Training Journal of Robotics and Mechatronics Vol.30 No.3, 2018 ■ 学術講演会での発表 岡本直樹，藪厚生，金田忠裕，深津将生，アーム付きカメラを用いた階段検出，計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 SI2018 西堂大樹，金田忠裕，藪厚生，深津将生，ロボットプレゼン用プラットフォームの作成 計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 SI2018 櫻井 渉，藪厚生，土井智晴，金田忠裕，教材用サービスロボットに搭載する物体認識システム，日本高専学会第 23 回年会，2017 他 14 件
社会貢献	<p>◆ 平成 28～30 年度における学協会等の委員 機械学会関西支部商議員</p> <p>◆ 特記すべき社会貢献の内容 きのくに小中学生ロボットコンテストの大阪大会において進行および審判を務めた。</p>